

活動報告

団体名	栃木県市町社協職員連絡協議会
活動名	職連協会員が行う被災地支援のための災害ボランティア活動
活動期間	2019/12/14 ~ 2019/12/19
活動の成果	今回の台風 19 号では、全国各地で被災を受けている状況からボランティアが各地に分散したことで栃木県内でもボランティア数が伸び悩み、特に平日にボランティアの力が求められている状況にあった。そこで、会員を対象としたボランティアバスをボランティアが集中する土日ではなく平日に実施することでボランティアセンターの運営に係る被災社協の負担を軽減しながらも、期日指定で平日に支援を希望するニーズの対応をすることができた。また参加者が社協職員であるため、一般のボランティアを派遣しにくいニーズの対応をすることができた。佐野市での活動においては広い敷地内の泥だしを行うことができた。栃木市の活動においては、家財道具であふれたお宅の作業を行い、トラック 2 台パッカー車 1 台が 3 往復するほどの家財道具の運び出しを行うことができた。参加した社協職員は半数以上が経験年数 5 年未満の職員で、災害支援経験の少ない職員であったが、ボランティア活動を行いながら被災社協の災害ボランティアセンター運営の様子を学ぶ機会にもなった。
寄付者へのメッセージ	寄付者の皆様へ 貴重な寄付金を私どもの活動のために使わせていただき、ありがとうございます。おかげさまで支援を必要としている方のお宅でボランティア活動を行うことができました。台風 19 号により被災された方が、元の生活を取り戻す一助とすることができたと感じております。心より御礼申し上げます。

(活動のようす)

